

## Botão Exhibition vol.10

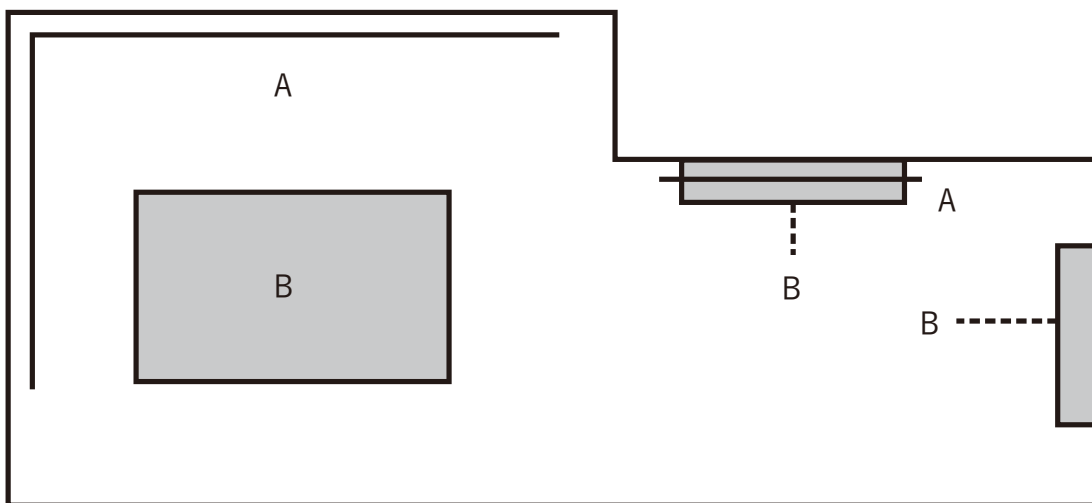
小林真依

### 「Paper Stone」

港まちで「防潮壁プロジェクト」の講師を務めるアーティスト・小林真依の展覧会を開催します。

ボタンギャラリーでは、拾った石や陶片を型にして作った張り子作品とステンシル技法を用いた壁画を発表し、また、Minatomachi POTLUCK BUILDING 1F では、これまでに制作した絵画作品を展示しています。併せてご覧ください。

※ギャラリー内への見学希望の方は開廊時間内に、  
Minatomachi POTLUCK BUILDING までご来館ください。



#### A | seaside songs

( 猫、洗濯物、釣り、手紙、準備体操、見送り、掃除、昼寝 )

2017年

アクリル絵具

#### B | paper stone

2017年

和紙、顔彩、米、豆

#### 小林真依 / Mai Kobayashi

1986年愛知県生まれ。名古屋を拠点に活動。

誰もがどこかで見たり、体験したことがあるような日常をモチーフに絵画や立体作品を制作している。2016年より、港まちにある旧・防潮壁に地元の小学生とアーティストが壁画を描く「防潮壁プロジェクト」の講師を勤め、港まちをテーマに壁画を制作している。主な展覧会に「See SawとK氏のコレクション展」(See Saw gallery + hibit、愛知、2015年)、「MUSIC」(YEBISU ART LABO、愛知、2015年)、「Colour for the stone」(窯横カフェ、愛知、2016年)などがある。